



かがやき



学校教育目標：確かな学力と豊かな人間性をもち、自ら伸びる子どもの育成

自ら学ぶ

認め合う

元 気

《No.4》 令和 8 年 7 月 3 日

全校あげて 神杉大田植に参加

神杉地区の三大大行事「神杉大田植」に今年度も神杉小学校は全校あげて参加しました。暑さを心配しましたが、天気は薄曇りで参加するにはちょうど良い気候となりました。1, 2 年生は参観、3, 5 年生は体験田植え、4 年生は代みてで銭太鼓を披露、6 年生はサゲや太鼓、唄などで大田植を盛り上げました。また、3, 5 年生の保護者の中から早乙女を募り、多くの方に参加していただきました。地域の大切な伝統行事に自らが参加することにより、地域の一員としての自覚が少しずつ児童の心の中に根付いていきます。3 年生は大田植を見に来られた方にアンケートを取り、それをもとにより多くの方に神杉大田植に見に来ていただくためにはどうすればいいのかを考える学習を総合的な学習の時間で進めています。

地域・保護者の皆様方のご理解とご協力により、児童は各学年の役割の中で、大きな学びを得ることができました。本当に、ありがとうございました。



児童全員の写真は載せることはできませんが、一人一人がそれぞれの場で精一杯の活躍を見せてくれました。

神杉大田植実行委員会の皆さんからも子供たちの頑張りにお褒めの言葉をいただきました。また、早乙女に参加していただいた保護者の方に対しても実行委員会から感謝の言葉をいただいております。

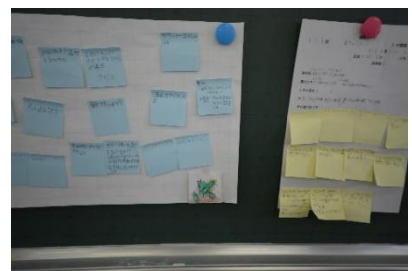
神杉小学校としても小学校が日常では得難い体験や地域への貢献ができる機会があることはありがたいことだと思っています。

「教育課程柔軟化サキドリ研究校」の今

今年度、神杉小学校が文部科学省の指定を受けて「教育課程柔軟化サキドリ研究校」として取り組みを進めることはお伝えしたところですが、現在の取り組み状況についてお知らせします。

いくつかの教科の授業時数を減らし、裁量の時間（学校が自由に内容を設定できる時間、神杉小学校ではこれを「神すぎるタイム」略して「神タイム」と名付けています）をつくり、縦割り班で活動を行っています。マツダでは自動車を走らせ、二酸化炭素を回収する技術を開発しています。神杉小学校は、その回収した二酸化炭素を配合した肥料を使って植物を育て、その効果を実証する役割を担っています。まず、縦割り班ごとに育てたい作物（キュウリ、ミニトマト、ピーマン）を決めました。それらの作物をそれぞれ二酸化炭素を配合した肥料と普通の肥料で育て、その成長記録をとり、収穫した作物の様子（背丈や葉、実の色、大きさ、重さ等）を比較し、結果をまとめていきます。今はそれらの作物の収穫の時期を迎えています。

1学期でこの検証を行い、2学期にはまた、別の作物で同じように比較しながら、二酸化炭素を配合した肥料の効果を検証していきます。ふれあい祭りでは、その結果を掲示して紹介する予定です。



神杉っ子は朝から全力で頑張っています

神杉小学校は毎朝の朝会の時間が充実しています。朝の8:15～8:30の15分間ですが、バラエティに富んでいて子供たちは集中して取り組んでいます。

曜日	内 容（状況に応じて変更あり）
月	読書
火	クリーン
水	①ふれあい班（2か月に1回）②読み語り ③わくニコ ④読書
木	クリーン
金	①通学班 ②やるゾウタイム ③運動 ④音楽

「読書朝会」：自分の読みたい本を選んで読みます。

「クリーン朝会」：ふれあい班（縦割り班）で掃除を行います。低学年は高学年に掃除の仕方を学びます。

「ふれあい班朝会」：クリーン朝会の時の役割分担など、ふれあい班活動の内容を確認します。

「読み語り朝会」：読書ボランティアの方による読み聞かせです。

「わくニコ朝会」：教員による読み聞かせです。

「通学班朝会」：通学班で通学路での注意事項を確認したり、その月の目標を決めたりします。

「やるゾウタイム」：計算の基礎基本、漢字の定着や語彙力の向上を目指して集中して自学習を進めます。

「運動朝会」：健康委員会の児童が内容を考えて全校で体を動かします。

「音楽朝会」：月の歌を決めて各学級で練習しておき、全校児童が合唱します。

種類が豊富な神杉小の朝会。どの朝会でも子供たちは朝から全力で頑張っています。



クリーン朝会



やるゾウタイム



運動朝会（けいどうをしています）



読み語り朝会